



創造する生徒 心豊かな生徒 鍛える生徒

# 藤花だより

令和5年度4月号  
令和5年4月10日  
さいたま市立大宮西中学校  
TEL048(624)4339  
<https://omiyanishi-j.saitama-city.ed.jp>

## 「希望の春に期待を込めて」

～SPRING（スプリング）跳ねる・湧き出る・芽吹く～

校長 森角 由希子

木々の新芽から感じられる春の息吹が、子どもたちの新たなスタートを応援してくれているようです。春の日差しは暖かく、学校は新学期を待ちわびた生徒たちのはつらつとした声に包まれています。令和5年度がスタートしました。

さて、中学生は子どもと大人の狭間にあり、夢の実現に向けて努力する一方、理想と現実との違いから多くの迷いや不安を感じやすい多感な時期でもあります。また、真の友だちを求め一方、自分の領域に他人が入ることを強く拒むのもこの時期であり、親にとっては扱い難い年齢でもあります。ちょっとしたことで傷つき、悩み苦しむのもこの時期で、まるでガラス細工のようにもろく、繊細な心をもっています。「自分はどのように生きていきたいか」「自分は何者であるか」等、自らの人生に問い、自分らしさや自分の存在意義、自分の価値観と自分の将来やりたいことに目を向けながら、不安と希望の狭間で思い悩みます。しかしながら多くのことを吸収できるのもこの頃であり、私たち大人が中学生時代を振り返っても、そのことは容易に思い出すことができるはずで、多くの学びや経験から能力が覚醒し、自我の確立とともに個性が強く表れるのが中学生です。

本校においては、生徒の夢実現に向け、厳しくとも愛情をもった指導に努め、生徒の「学びの自律化」を実現する教育が実践できるよう努力してまいりたいと考えています。

そして、学校教育目標である「創造する生徒（かしこく） 心豊かな生徒（ゆたかに） 鍛える生徒（たくましく）」を、それぞれの生徒が高らかに響かせられるよう誠心誠意、取り組んでまいります。

生命が躍動する春。「春」は、英語でいうと“SPRING（スプリング）”です。SPRING”には「バネ」「跳躍する」「（水が自然に湧き出てくるような）泉」という意味もあります。春はこのバネに飛び乗って、大きく跳躍するときでもあります。生徒の皆さんにはこの「バネ」に勇気をもって飛び乗り、「変革を起こすために目標を設定し、振り返りながら責任ある行動をとる 能力」等を身に付けるために、夢や希望、目標に向かって粘り強く挑戦する自分を目指してほしいと思います。そして、水が自然に湧き出てくるような泉のように、豊かな感性が育まれていくことを期待しています。大宮西中学校の教職員は、皆さんの大きな跳躍への「挑戦と自律」を力強く応援します。御家庭においても、基本的な生活習慣の確立に努め、学校と家庭、地域が一体となった教育活動が実践されることを願っています。保護者並びに地域の皆様におかれましては、本校教育の推進に対し、今年度も変わらぬ御理解と御協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。

